

2024年度 会員拡大委員会

委員長 峯岸 克友

1. 運営方針

私が熊谷青年会議所に入会して得られたことは、異業種の方とのつながりです。これまで同業種の方との交流の機会はありませんでしたが、異業種の方との関わりを持つことは中々ありませんでした。普段は交流を持つことが出来ない方と話しをする中では「こういう視点があったか。」と気づかされることが多く、自分自身の引き出しが増えたという実感があります。仕事上で発生する問題に対しても柔軟に対応できるようになり、青年会議所に入会したことで成長を日々感じております。

熊谷青年会議所は70年以上にわたり、明るい豊かな社会の実現に向けて運動を展開している組織です。その運動を構築、推進する中で切磋琢磨し、気づきや学びを得ることで自身の成長、そして出会いが多くあり同じ時間を共有することで友情が育まれる魅力ある組織でもあります。更には、社会的モラル・礼儀といった常識を改めて学ぶこともでき、当たり前のことを当たり前に行うことができるようになります。私自身、人の目を見て挨拶することや脱いだ靴は揃える等、当たり前に行っているようで、できていなかったことが周りに言って下さる人がいることで意識するようになりました。些細なことではありますが、個々人に寄り添って教えてもらえる環境が青年会議所にはあります。一人でも多くの方に、この素晴らしい成長の機会を得ていただきたいと考えております。

そこで、本年度会員拡大委員会では「心と心のつながり」をテーマとして掲げ、組織の潜在能力を高めるための拡大運動を展開してまいります。組織の潜在能力とは所属する会員の知識や経験、そして団体としての地域とのつながりによって構成されます。会員拡大を担う当委員会が中心となり、足を使って泥臭く行動し多くの方とお会いし、対話を通じて信頼関係を築きあげ、入会していただくことで一人でも多くの方に成長の機会をお届けしてまいります。また、会員数が増えることは現在所属する会員にとっても様々な考えや経験に触れることにつながります。更には地域内の青年団体との連携や友好関係を強化し、会員の拡大につなげるだけでなく所属している組織だけでは得ることのできない力を得られることで、運動の拡大へとつなげてまいります。

そして、拡大運動を通して会員一人ひとりの潜在能力を高めると共に組織としての潜在能力も高めます。その能力が最大限発揮された時には様々な角度から物事を捉えることができ、地域の課題を解決することに対し多角的により一層効果的な成果が生まれ、影響力が高い運動を展開することで地域から愛され選ばれる組織となると確信いたします。

2. 事業計画

- (1) 多くの青年経済人とお会いし、入会へのメリットを理解していただく
- (2) 会員拡大運動の意義や目的を理解していただく例会の実施
- (3) 地域内の青年団体との交流を行う例会の実施
- (4) 卒業式の実施